

1 教育費予算の概要

項	年 度	令 和 5 年 度			令 和 6 年 度		
		当初予算	対前年比	構成比	当初予算	対前年比	構成比
		千円	%	%	千円	%	%
1	教 育 総 務 費	1,109,896	109.1	8.7	1,209,826	109.0	9.8
2	小 学 校 費	4,383,441	119.2	34.4	5,150,271	117.5	41.8
3	中 学 校 費	2,429,583	107.0	19.1	1,142,789	47.0	9.3
4	幼 稚 園 費	451,899	86.1	3.5	419,325	92.8	3.4
5	社 会 教 育 費	1,661,152	100.1	13.0	1,807,840	108.8	14.7
6	保 健 体 育 費	2,705,830	102.2	21.2	2,586,264	95.6	21.0
	合 計 A	12,741,801	108.0	100.0	12,316,315	96.7	100.0
	一 般 会 計 総 額 B	94,440,000	99.2		98,630,000	104.4	
	一般会計に占める割合 A/B	13.5%			12.5%		

2 教育費予算の推移

(単位：千円)

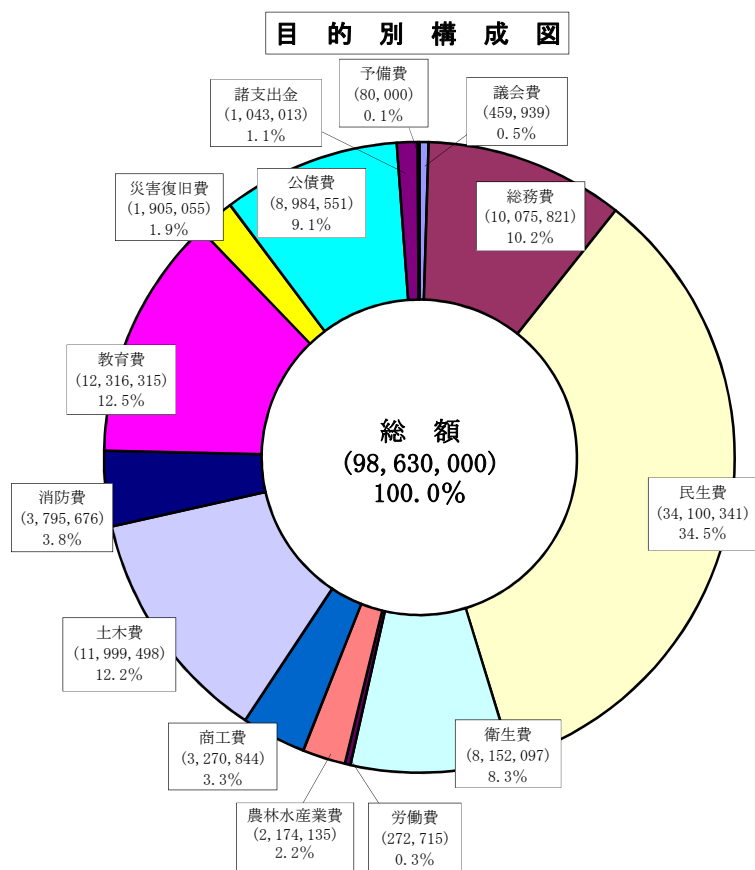
年 度	一般会計	教育費	構成比 (%)	年 度	一般会計	教育費	構成比 (%)
昭和50年	6,007,736	946,693	15.8	平成12年	40,359,379	5,206,772	12.0
昭和51年	7,131,811	1,460,846	20.5	平成13年	39,392,286	3,992,110	10.1
昭和52年	8,601,124	1,291,595	15.0	平成14年	37,645,299	3,836,818	10.2
昭和53年	10,774,584	2,074,677	19.3	平成15年	37,466,365	3,757,998	10.0
昭和54年	13,185,250	2,950,264	22.4	平成16年	49,584,883	4,395,408	8.9
昭和55年	15,215,872	3,131,906	20.6	平成17年	61,983,583	5,890,924	9.5
昭和56年	16,330,748	3,610,433	22.1	平成18年	63,163,000	6,755,094	10.7
昭和57年	15,602,230	2,310,498	14.8	平成19年	68,620,662	8,252,021	12.0
昭和58年	15,675,721	2,394,177	15.3	平成20年	64,367,338	6,893,556	10.7
昭和59年	18,118,457	4,055,384	22.4	平成21年	71,486,206	8,076,865	11.3
昭和60年	19,011,297	2,649,811	13.9	平成22年	70,275,825	7,044,742	10.0
昭和61年	22,013,545	2,344,131	10.6	平成23年	70,639,215	5,662,260	8.0
昭和62年	23,606,686	3,087,584	13.1	平成24年	69,840,101	5,972,474	8.6
昭和63年	22,070,264	3,896,493	17.7	平成25年	73,565,640	5,699,351	7.7
平成元年	24,833,757	4,332,350	17.4	平成26年	76,459,954	7,195,953	9.4
平成2年	27,703,146	5,200,448	18.7	平成27年	77,540,122	9,060,877	11.7
平成3年	34,798,476	5,461,749	15.6	平成28年	73,173,368	9,036,529	12.3
平成4年	35,647,185	4,625,026	12.9	平成29年	72,104,842	8,978,135	12.5
平成5年	36,888,300	5,513,983	14.9	平成30年	76,020,284	6,954,770	9.1
平成6年	34,008,588	2,979,794	8.8	令和元年	77,514,973	8,552,558	11.0
平成7年	35,481,736	3,638,260	10.3	令和2年	107,295,043	12,445,661	11.6
平成8年	39,546,514	4,044,631	10.2	令和3年	95,300,734	10,013,578	10.5
平成9年	40,148,336	6,820,936	17.0	令和4年	100,638,214	11,058,288	11.0
平成10年	35,850,344	3,397,372	9.5	令和5年	94,440,000	12,741,801	13.5
平成11年	40,588,555	4,381,232	10.8	令和6年	98,630,000	12,316,315	12.5

※令和4年度までは決算額を、令和5・6年度は4月1日時点の予算額を記載している。

3 令和6年度一般会計歳出予算（令和6年4月1日現在）

目的別構成 (単位:千円)

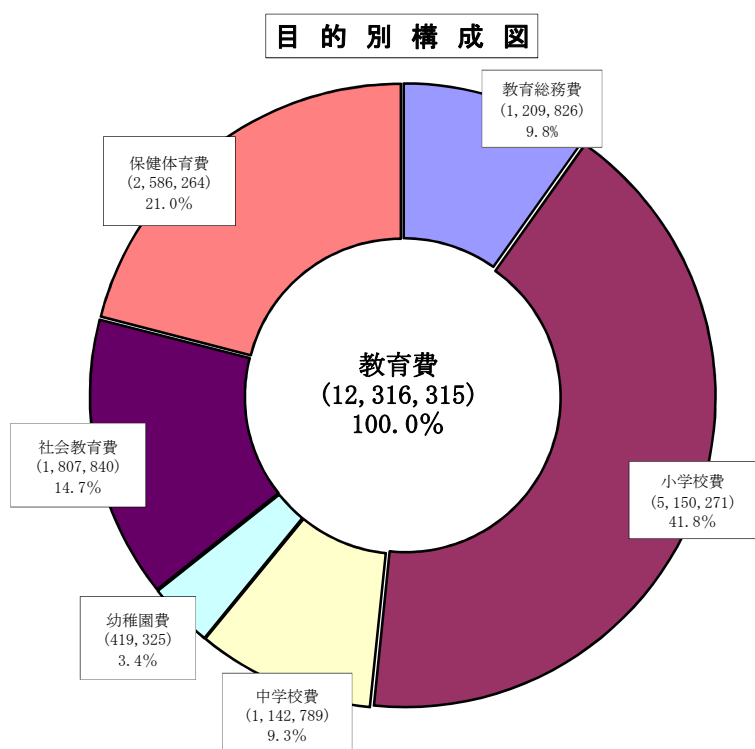
議会費	459,939	0.5%
総務費	10,075,821	10.2%
民生費	34,100,341	34.6%
衛生費	8,152,097	8.3%
労働費	272,715	0.3%
農林水産業費	2,174,135	2.2%
商工費	3,270,844	3.3%
土木費	11,999,498	12.2%
消防費	3,795,676	3.8%
教育費	12,316,315	12.5%
災害復旧費	1,905,055	1.9%
公債費	8,984,551	9.1%
諸支出金	1,043,013	1.1%
予備費	80,000	0.1%
総額	98,630,000	100.0%



4 令和6年度教育費歳出予算（令和6年4月1日現在）

目的別構成 (単位:千円)

教育総務費	1,209,826	9.8%
小学校費	5,150,271	41.8%
中学校費	1,142,789	9.3%
幼稚園費	419,325	3.4%
社会教育費	1,807,840	14.7%
保健体育費	2,586,264	21.0%
合計	12,316,315	100.0%



5 主要事業の概要

3 【人づくり】 誰もが夢を持って成長し活躍できるまち

(単位：千円)

事業名	予算額	主な事業内容	担当部局
2 乳幼児期における教育・保育の充実			
① 幼児教育・保育の充実 ○魅力ある保育環境づくりの充実 新 ○保育ソーシャルワーカーによる支援 拡 ○幼保小連携の推進	27,234	子どもの豊かな体験を生む環境づくりや、特別な支援が必要な児童等についての巡回相談を実施するとともに、子どもの育ちと学びを連続させていくため、幼保小連携の充実を図ります。	こども未来部 学校教育部
3 高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践			
① 学校運営の支援と教育内容の充実 拡 ○ICTの活用による学びの充実 拡 ○教職員の働き方改革の更なる推進 ○小・中学校の施設整備等	5,063,176	ICTを効果的に活用し、学びの充実に資する学習機会を創出するとともに、部活動指導員やICT支援員を増員し、教職員の働き方改革を進めます。また、学校の長寿命化改良工事等を行います。	学校教育部
② 特別なニーズに対応した教育の充実 拡 ○特別支援教育の推進 ○小・中学校教育支援者の配置 ○外国につながる児童生徒への教育の推進	674,912	特別支援教育サポーターの派遣を拡充し、特別な支援を必要とする児童生徒への支援の充実を図るとともに、外国につながる児童生徒へのきめ細かな教育を推進します。	学校教育部
③ 地域と連携した青少年健全育成の環境づくり 拡 ○生徒指導の推進 ○青少年の地域活動・交流の推進 ○地域学校協働活動の推進	97,432	新たに不登校等支援員を配置するとともに、校内特別支援教室を拡充し、不登校等の改善を図ります。また、地域学校協働活動推進員の配置や青少年の地域活動への参画により、地域と学校の協働を図ります。	学校教育部 生涯学習部
4 新たな価値を創造する人材の育成			
① 理科系教育分野等の教育内容の充実 ○児童生徒の科学の芽の育成	6,407	大学や企業等の協力を得て、科学技術等に関する体験的な学習を通じて興味や関心を醸成することで、理数系の学習が好きな児童生徒の裾野の拡大に取り組みます。	学校教育部
② 子どもの興味・関心及び創造性を伸ばす教育の充実 ○理系・イノベーション講座の実施 ○文化芸術体験の振興	2,898	子どもたちの理系分野への興味・関心や探求心を育むことを目的に、大学等の知見を生かした講座を実施するとともに、どこでも美術館・博物館、はじめてビジュツカンにて文化芸術の創造性を育成します。	生涯学習部
5 知的資源と国際性を活かした人づくり			
① 大学・企業等との連携による学びの充実と国際感覚の醸成 ○未来創造及びキャリアの形成 ○大学や試験研究機関と連携した講座の充実	3,183	大学等と連携し、市民の豊かな学びにつながる講座を実施します。また、留学生等と連携し、児童のグローバルマインドの涵養を図るとともに、職場体験を通じて生徒が主体的に進路を選択する力を育てます。	学校教育部 生活環境部 生涯学習部
6 市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり			
① 生涯を通じて地域を学び、活躍できる環境の整備 ○特色ある図書館づくり ○地域の特色を生かした学びの推進	761,813	デジタル技術を活用し、地域の特色を生かした図書館機能を西高屋駅に併設します。また、市民が主体的に学びに取り組めるよう、あらゆる世代の学びを充実させ、地域資源を生かした講座を実施します。	生涯学習部
② 芸術文化活動の活性化と歴史・文化の伝承 新 ○伝建推進シンポジウムの開催 新 ○東広島市史先行編の刊行 新 ○文化財学術専門業務の充実	618,691	酒蔵通り地区の伝建保存地区決定に向けて、機運の醸成を図るため市民シンポジウムを開催するとともに、市史先行編を刊行する等、本市の文化財の保全と活用を進めます。	生涯学習部
③ 生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成 新 ○市制施行50周年記念ラジオ体操の開催 ○地域でのスポーツ活動の普及促進 ○スポーツ施設の聖地化・特徴化の推進	243,030	市制施行50周年記念ラジオ体操やトップアスリートによる教室等でスポーツの魅力づくりに取り組むとともに、スポーツ講座等や施設の聖地化・特徴化を進め、地域でのスポーツ活動の裾野を広げます。	生涯学習部